



## 【歴史めぐりえ(7)】「池月」ってだあれ？

### 〈小都市八坂に立てられている石〉

ほうじょうちゅうがっこう あじさか ほいくえん あいだ はたけ いし た  
宝城 中学校と味坂保育園の間の畑に、石が立っているところが  
あります。この場所は「名馬（すばらしい馬）池月の塚」と呼ばれて  
います。

いけつき いま ねん まえ うま さ さ き しろうたかつな  
池月は今から830年くらい前にいた馬で、佐々木四郎高綱という  
ぶしにかわれていました。たかつな きょうと  
高綱は、京都でたたかいがあったとき、  
いけつき てがら あじさか りょうち  
池月とともに手柄をたて、そのほうびに味坂のあたりに領地をもら  
ったと言われています。

### 〈たたかいと馬〉

いけつき たかつな げんじ へいし  
池月と高綱がかつやくしたころ、「源氏」と「平氏」というふたつ  
いえ ひと おお ちから も  
の家の人びとが、大きな力を持つようになっていました。

げんじ へいし しぶん ほう ちから つよ  
「源氏」と「平氏」は、自分の方の力を強めるためにあそってお  
り、たかつな てがら  
高綱が手柄をたてたたかひも、そのひとつです。

このころの武士は、馬にのってたかうのがふつうでした。すばら  
しい馬である池月は、たかつな たいせつ  
高綱にとって大切なパートナーだったのでし  
ょう。

